

2021年3月14日 守屋山

メンバー：L岩田（記）、小野木、福田、辻、若奈、A（非会員）

通いなれた地元諏訪地方の里山「守屋山」。ただし、今回はよく使われる杖突峠コースではなく、平地から直接登る諏訪大社上社本宮コースを登りました。私以外は、皆さん初めてということで、標高差 900m の意外とつらい里山登山を体験いただきました。

AM7:00 登山開始（諏訪大社上社本宮）

上社本宮の東側駐車場へ車を止めて登山開始。途中、上社の社歴史の散歩道の展望台、武居城址に寄り道。それぞれ、諏訪市街の展望と城跡を見学する。途中休憩を入れつつ登るが、トレランの方 1 名に抜かれ、1 名とすれ違ったのみ。それでもこのルートとしては、出会いが多いほうだ。通常はほぼ登山者に会わない。（最近ヤマレコにルート登録されたため、登山者が増えたか？）

AM9:00 分杭峠（通称キャンプ場、水飲み場）着

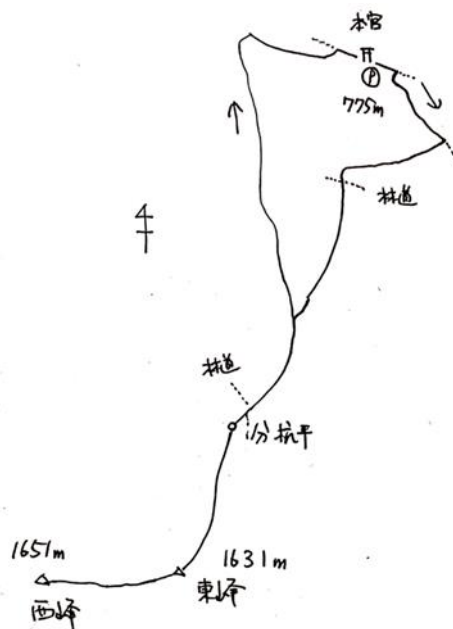
ここからは他に登山者多数。急登となだらかな登りが交互にあるが、最後の急登は、北側斜面でもあり、積雪が氷状態。個人の判断で必要に応じてアイゼンを装着。この時期の守屋山は、この登りのみアイゼン（軽アイゼン可）を装着したほうが安心して歩ける。

AM10:10 守屋山東峰着

東峰山頂付近は、この冬に伐採が行われた模様。360 度の展望が広がる。

AM10:40 守屋山西峰着

山頂では強風が予想されたが、ほぼ無風。山頂で昼食時間とする。各自持参したカップラーメンを食べる。



AM11:15 西峰発 AM11:40 東峰着

凍った下りではアイゼンを装着し、慎重に下りる。

PM 0:20 分杭峠着

分杭峠から少し下ったところから、登りの道から左へ進む。こちらの道は、さらにマイナールートで、標識のない道を下りる。登山者との遭遇なし。途中、左側が松茸山のように、登山道に沿って有刺鉄線が張られている。左に寄らないように注意して下る。

PM 2:20 諏訪大社上社本宮着

最後に諏訪大社で登山の無事を御礼し終了。